

## H1N1 新型インフルエンザに関する北マリアナ諸島連邦からのお知らせ

北マリアナ諸島連邦政府は H1N1 新型インフルエンザに関し、5月6日(水)現在、北マリアナ諸島においては、感染者及び感染疑いのある発症者は確認されていないと発表致しました。

また、日本国外務省からの情報によりますと、5月5日(火)現在、感染が確認された、あるいは感染疑いがあるとして政府当局あるいは世界保健機関(WHO)が公表している国、地域にも北マリアナ諸島は含まれておりません。北マリアナ諸島連邦政府は引き続き健康注意情報を発生し住民の注意喚起を行うとともに、関係各政府機関で構成された対策委員会を通じて H1N1 新型インフルエンザの緊急対策を発動し、警戒態勢を強めております。

北マリアナ諸島、島内の状況は平常どおりで、観光業務も平常どおり行われております。

マリアナ政府観光局